

## 三輪南地区の安全を守る会

活動地域:岐阜市三輪南校区

結成年月日:平成18年10月

活動人数:298名(男性173人女性125人)

◎会長の宮川洋則さんにお伺いました。

### 【活動を始められたきっかけ】

平成18年6月に、小学生児童に対する不審者による声かけ事案が発生しました。学校職員、PTAで見守りを行いました但限界があり、自治会に協力を切望されました。これを機に各種団体にも協力をお願いして、平成18年10月に発足しました。“地域の子どもは地域で守る”をスローガンに活動しています。



◀「青パト」出発式の様子▶

### 【活動されている地域の特徴】

岐阜市の北東部地区で田園地区と新興住宅が、混在しています。里山や長良川も近くにあるなど、自然環境にも恵まれ、岐阜女子大学、聖マリア女学園など教育施設もあり、“住みよいまち”づくりの風土が感じられます。

### 【主な活動について】

○見守り、防犯パトロール等のほかにやっている、各種団体と連携した活動を紹介します。

- ・岐阜北警察署による防犯講習会を毎年6月に開催・・・自治会長、青少年育成会議委員、女性防火クラブ、日赤奉仕団、交通安全など地域の各種団体構成員約300名を対象
- ・小学校児童を対象に「子ども安全サミット」の開催・・・夏休み前に、警察官や消防署員による、防犯のためのアドバイス

### 【活動において工夫している点】

防犯活動を住民の皆さんと協力して行うことは、その先にある家族の“安心”に一步でも近づける活動だと考えています。働いている若い方は、夜間の「青パト」、ご年配の方は、自宅近くで「見守り」を実施するなど、地域づくり、地域の繋がりに一役できればと考えます。

### 【これからの目標や課題】

日本財団の「青パト」購入の助成事業や、岐阜市等の補助金により、安全を守るハード面の“ツール”が整備されつつあります。今後は“心の安心”を実感していただくため、更に安全を守る活動として、環境浄化活動に積極的に取り組んでいきます。

### ◀日本財団の「青パト」車購入の助成事業▶

日本財団では、「青パト」車購入の助成事業を行っております。年々、申請が増えており、承認されるのは、かなり難関となっておりますが、興味のある方はホームページを確認してください。

[http://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/patrol\\_cars/](http://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/patrol_cars/)

日本財団の荒木憲則さんは、「団体、住民、行政など、様々な機関が協力して安全なまちづくりを行っていることが、とても素晴らしいです。この車両を、防犯パトロールのみならず、『地域のコミュニティーカー』として役立てていただければ」と話されました。